

SDGs・ESGの取組みに貢献するための取引先のサステナブル経営をサポートするコース

○検定試験対応：*外部試験(銀行業務検定試験 サステナブル経営サポート)

SDGs・ESGの取組みに貢献するための取引先のサステナブル経営をサポートするコース

第1章	取引先のサステナビリティに向けた取組みをサポートするための基礎知識を学ぼう
	<p>第1節 なぜ今サステナビリティに向けた取組みが求められるのか 企業の「サステナビリティ」とは/ESGとSDGsの違い(①ESGとは/②SDGsとは/③ESGとSDGsの関係)/なぜ企業が取り組むべきなのか(①サステナビリティに取り組むことで期待される効果/②これまでの取組みとの違い)</p> <p>第2節 サステナビリティを巡る国内外の動き 海外のサステナビリティを巡る動き(①脱炭素・気候変動を巡る動き/②サステナビリティ情報開示の義務化/③インパクトへの注目)/国内のサステナビリティを巡る動き(①日本政府の動き/②中央省庁・日本銀行の動き/③地方公共団体の動き/④企業の動き)/今後の日本企業の課題(①問われる具体的な「成果」/②イノベーションの創出/③「バックキャスト」の発想)</p> <p>第3節 金融機関によるサステナビリティ支援 金融面の支援(①債券による支援/②融資による支援)/非金融面の支援(①マッチングによる支援/②サステナビリティ経営に向けた簡易コンサルティング支援/③脱炭素支援)/ これからの金融機関に求められること(①経営者との対話/②伴走支援/③行職員自身の成長)</p>
	事例紹介 取引先のサステナブル経営支援のために評価ツールを活用する金融機関の取組み
第2章	取引先のサステナブル経営に伴走していこう
	<p>第1節 金融機関が目指すべきものは? SDGsを支える金融(①金融とは「未来の選択」/②地域経済エコシステムにおける金融の役割/③価値を大切にできる金融)/金融包摂と金融排除/組織と個人の内面と外面を変える</p> <p>第2節 なぜ取引先のサステナブル経営を支援する必要があるのか? 経済産業省の提唱するSX(①SXとは?/②SXの必要性)/ サステナビリティの向上による事業への影響/時代に求められているサステナブルカンパニーとは?</p> <p>第3節 どうやって取引先のサステナビリティを高めるのか? 金融機関と経営者との対話(①経営者との対話/②対話とは何か/③「対話の4原則」)/ 取引先の取組みを「見える化」する(①社会的インパクト評価/②ロジックモデル/③SDGs・ESG金融による「見える化」/④登録・認証制度、事例紹介など「見える化」によるブランド向上への支援)</p> <p>第4節 金融機関のサステナブル経営 最初にサステナビリティを問いかけるべき相手/「対話の連鎖」による共通価値の創造/ 所属する金融機関を超えた対話と学びの機会</p>
	地域金融機関によるサステナビリティ支援はどうあるべきか
	<p>第1節 社会課題を自分事として「感じ取る」 京都信用金庫のソーシャルへの取組み/いわき信用組合によるシングルマザーに対する商品開発/ 金融機関によるソーシャルビジネス支援/金融機関のためのソーシャルインパクト測定/ サステナブル経営をサポートする、あなたへのメッセージ</p>
第3章	

わらいと特色

●地域金融機関によるサステナビリティ支援はどうあるべきかについて解説

期 間●2ヶ月
添 削●2回
受講料●6,270円(税込)

(注)項目については変更することがあります。